

令和7年度第3回越谷市生涯学習審議会会議録

1. 期 日 令和8年(2026年)3月23日(月)
2. 会 場 越谷市役所エントランス棟3階 会議室3-1
3. 開 閉 会 開会 午後1時30分 閉会 午後3時30分
4. 出席委員 31名
板川委員、芥川委員、宮園委員、宮崎委員、戸張委員、杉山委員、島村委員、大野委員、佐々木委員、藤波委員、浅見委員、弘中委員、西村委員、飯島委員、小山委員、住田委員、三勢委員、小林委員、近藤委員、杉本委員、中田委員、相原委員、北畠委員、千葉委員、井本委員、大崎委員、金子委員、冨田委員、野上委員、廣澤委員、三矢委員
5. 欠席委員 1名
矢嶋委員
6. 事務局出席者
小泉教育総務部長、川澄教育総務部副参事兼生涯学習課長、
福井 桜井公民館長、市川 新方公民館長、北澤 増林公民館長、
荒川 大袋公民館長、谷口 荻島公民館長、中村 出羽公民館長、
新井 蒲生公民館長、清水 川柳公民館長、飯田 大相模公民館長、
齋藤 大沢公民館長、山納 越ヶ谷公民館長、鈴木 南越谷公民館長、
土屋 北越谷公民館長
生涯学習課：北郷副課長、野中主幹、堤主幹(統括)、新井主幹、細井主査、
周藤主任

会 議 次 第

- | |
|--|
| 1 開 会 |
| 2 あいさつ |
| 3 報告事項
(1) 令和7年度事業報告について
(2) 第4期越谷市教育振興基本計画(案)に対する審議会からの意見について
(3) 令和8年度越谷市教育行政重点施策の重点事業について
(4) 越谷サンシティ整備事業に伴う既存施設の運営期間延長について |
| 4 そ の 他 |
| 5 閉 会 |

会議内容

1 開 会 北郷副課長（司会）

2 あいさつ 北畠会長
小泉教育総務部長

3 報告事項

（1）令和7年度事業報告について

①社会教育について

○議 長 事務局に説明を求める。

○事務局 アについては資料のとおり開催し、本市からは5人出席し、イについては本審議会より越谷市人権教育推進協議会に選出の大野委員が出席したことを報告する。（イ）の人権講演会については、一般参加や団体選出等で多くの方に参加いただき、本審議会委員でも参加した方がいることを報告した。

○議 長 出席委員に補足等を求める。

○委 員 ※出席した委員から以下のとおり感想が述べられた

ア 東部地区社会教育関係委員・職員研修会について

- ・若者や子供たちの参加がなかったら地域の社会づくりはできないということが特に印象に残った。
- ・トークフォークダンスについての事例発表があったが、ぜひ越谷でも実施したいと思い、地域の小中学校の校長や教頭が集まる場で話してみたところ好印象だった。年度が明けて落ち着いたら始めてみたいと意見があった。

イ（ア）埼葛地区人権教育指導者研修会について

- ・孤立する子どもや若者についての講演と映画の視聴をした。どうやって社会や周りの人と繋いでいくかという内容だった。

（イ）人権講演会について

- ・児童養護施設で育った方の講演だった。世の中にはたくさん苦しんでいる子どもたちもいるのだと改めて気づき、何かあれば私たちも少し手を差し伸べて助けることができればいいなと感じた。

○議 長 こういった会議に参加するのはとても重要だとの意見もあったので、皆さんも今後ぜひ参加していただけたらと思う、

②公民館について ア 公民館主催事業

○議長 事務局に説明を求める。

○事務局 各公民館長から令和7年度の特徴ある事業等について資料1に基づき報告する。

○議長 委員に質疑等を求める。

○委員 学校用連絡アプリ「すぐーる」で公民館の学習室開放について通知があったが、ホームページの情報が曖昧である。

座席数を掲載している地区と掲載していない地区があったり、日程や時間も「夏季休暇限定」しか記載が無かったりと、中高生がホームページを見ても公民館に行っていないのか分かりづらいと思う。また、出羽地区についてはフリースペースが10席と記載されているが、掲載してある写真は別の部屋になっている。公民館の情報を詳しくきちんと掲載してもらいたい。

中高生がどんな形でも公民館を利用していくということが、将来きつとこの子たちが公民館を使う、もっと地域と密に連携するということにつながると思う。やはり、子どもたちを巻き込んだ地域づくりがとても大事だと考える。

○事務局 ホームページに掲載内容については改めて正しい情報を掲載するよう努める。子どもたちが気軽に使用できるような居場所づくりとして、周知も徹底していきたいと思う。

○議長 このように学習スペースなどで公民館をうまく使っていくことが、将来的な地域の活性化につながると思うので、とても重要な取り組みである。また、最近の中高生には二次元コードを活用した広報の仕方も重要かと思うので、ぜひ検討いただきたい。

○委員 出羽地区の報告にあった、B29飛行場の講座は何人くらい受講したのか。

○事務局 25名くらい受講した。

○委員 高齢の方が多かったか。

○事務局 その通り。

○委員 戦争に関連する話はぜひ子どもたちにも聞いてもらいたい。また同様の講座を開催する際は、子どもへの声掛けをお願いしたい。

○議長 委員に質疑等を求める。

○委員 地区センターだよりを毎月発行しているが、市のホームページに掲載するなどして、各地区がどのような事業を行っているか共有できるように検討してもらいたい。

○事務局 地区センターだよりは毎月市のホームページに掲載しているが、そのことがあまり周知されていない。周知については関係課とも連携して検討する。

○委員 各公民館が様々な講座を企画しているが、高齢者が参加できているのかといった問題がある。

最近は様々な手続きが電子化されているが、高齢者には大きなハードルとなっている。スマートフォンの講座も行われているが、その場では操作方法を覚えてもしばらくすると忘れてしまう。

また、公民館から遠いところに住んでいる高齢者はなかなか講座に参加できない場合がある。例えば小学校の教室を借りて講座ができれば、公民館から遠くて講座に参加できない高齢者も参加できるかもしれない。講座をやるから来いではなくて、こっちから行く形にしないと参加者は増えていかないのではないか。

○事務局 参加者の募集については、最近電子申請が多いと言いながら、必ず電子申請ではない方法で応募できるようにしてある。

スマートフォンの操作について、いくつかの公民館でスマートフォン講座を行った話を聞いてみると、ニーズとしては例えば写真を撮ったり、アプリのインストールや使い方といったところで精いっぱいであり、そこから電子申請を行うといったところまでは講座の中では行きつかないというのが実情である。

小学校の教室を活用した講座については、そもそもそのようなニーズがあるのかを含めて、今後の検討材料とする。

②公民館について イ 生涯学習課との連携事業

③家庭教育について

④その他生涯学習の推進について

⑤文化振興事業について

○議長 一括して事務局に説明を求める。

○事務局 会議資料に基づき説明する。あわせて、以下の事業について補足説明する。

「二十歳のつどい」について、当日の出席率は72.1%という結果になった。企画・準備から当日まで各地区実行委員会の皆様にご協力いただき、若者が地域との交流を通じて社会の一員としての役割や責任を自覚する貴重な機会となった。

「中学校子育て講座」について、全校講義形式で実施し、共通資料を全校の保護者に配付した。資料は外国人世帯の方向けに英語版でも作成しており、各中学校へ配布した。

「こしがや市民大学」について、3月21日をもって第2期講座が終了し、最終的な参加者数は延べ1,388人となった。

「生涯学習フェスティバル」は、越谷市生涯学習推進会との共催により開催し、延べ2,388名の方に様々な体験ブースにご参加いただいた。一般の方、大学生、高校生、留学生など、多くの市民ボランティアの方にもご協力いただいております、参加いただいたボランティアの方からも、世代を超えて交流ができ、よい体験になったとのお声をいただいている。今後も生涯学習の担い手育成に取り組み、循環型生涯学習社会を推進していきたい。

「越谷市民文化祭」については、イベントや展示を観覧するだけでなく、今年度は新たに俳句の体験コーナーも追加で開催した。できるだけ実体験をしていただくことで、ものづくりや作品の達成感を参加者に味わっていただくよう企画した。

文化総合誌「川のあるまち－越谷文化」の発行については、今月発行した44号も、電子申請による郵送販売等を含めた販路の拡大と周知活動を行う。自身の作品が掲載された書籍を手にとることの喜びを感じ、作品のさらなる制作意欲につながると考える。

「郷土芸能祭」については、一般来場者も参加いただけるように、今年度は、観客席において伝統民謡のコーナーで参加者と一緒に体験いただく時間を設けた。また、郷土芸能保存団体が保存、実演に使用している神楽衣装の展示コーナーを設置し、演目の合間の時間を利用して、数多くの市民に楽しんでいただいた。

○議長 委員に質疑等を求める。

○委員 能楽堂を使用した事業について報告があったが、非常に立派な施設であるにも関わらず参加者が少なく感じる。せっかくの施設をもっと有効

に活用できる事業ができないか、あるいは資料に記載のない事業や学校単位の利用があるのか教えていただきたい。

- 事務局 資料には市が主催した事業を記載しているが、能楽堂では貸館事業を行っており、多くの方にご利用いただいている。また、能楽堂の主催事業として能関連の事業や華道・盆栽展などを実施している。
- 委員 いろいろな団体が利用していることは分かった。ただ、市の主催事業としてももっと多くの市民が参加できるように取り組んでもらいたい。

(2) 第4期越谷市教育振興基本計画(案)に対する審議会からの意見について

- 議長 事務局に説明を求める。
- 事務局 会議資料に基づき説明する。
委員の皆様には第4期計画(案)への意見聴取にご協力いただき感謝する。資料は計画(案)に対して本審議会からいただいた意見とその対応を掲載したものである。他の審議会からの意見やパブリックコメントでの意見を総合的に勘案し、最終的に計画の策定となる。
完成した計画は4月以降に市ホームページにて公開予定である。
- 議長 委員に質疑等を求める。

《質疑等無し》

(3) 令和8年度越谷市教育行政重点施策の重点事業について

- 議長 事務局に説明を求める。
- 事務局 会議資料に基づき説明する。
第2回審議会で案を示したが、3月24日の教育委員会会議において協議・決定されることを説明する。
- 議長 委員に質疑等を求める。

《質疑等無し》

(4) 越谷サンシティ整備事業に伴う既存施設の運営期間延長について

- 議長 事務局に説明を求める。
- 事務局 会議資料に基づき説明する。

越谷コミュニティセンター及び商業棟施設の運営期間は、令和9年3月末としていたが、利用期間を1年延長し、令和10年3月末まで運営を継続することとなった。

なお、越谷サンシティ整備事業に伴い、市主催事業の開催方法等に変更があった場合には、随時会議で報告をさせていただく。

○議長 委員に質疑等を求める。

≪質疑等無し≫

※北畠会長が議長の職を降り、司会が進行役となる。

4 その他

○委員 2026年1月に越ヶ谷秋まつりと久伊豆神社の例大祭が越谷市の無形文化財に認定された。

今年度は10月10日・11日に越ヶ谷秋まつり開催となったが、越ヶ谷地区だけのお祭りではなく、市民の皆さまに関わっていただいて、伝統行事を続けていくことが大事だと感じている。ぜひ関心をもって、脚を運んでいただいて、関わっていただけたらと思う。

○事務局 事務連絡をさせていただく。

○埼玉県市町村社会教育委員連絡協議会(県社連)の今後の方針について、令和8年度末での解散を見据えて休会するという理事会の方針が出され、現在表決の取りまとめ中である。

○当審議会の飯島委員が、多年にわたり社会教育に尽力され顕著な功績を挙げられたことを理由として、埼玉県子ども会連合からの推薦により、文部科学大臣より「令和7年度社会教育功労者表彰」を受賞された。

○令和8年度第1回会議の開催時期は7月を予定している。

○令和8年度埼玉葛郡市社会教育振興会総会並びに研修会は、5月14日(木)午後1時30分から、本市の科学技術体験センター「ミラクル」を会場に開催予定である。

5 閉 会 千葉副会長